

2026 年度
認定看護管理者教育課程
セカンドレベル

募 集 要 項



名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター
看護キャリア支援室

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部附属病院 看護キャリア支援室
認定看護管理者教育課程セカンドレベル募集要項

1. 教育理念

看護キャリア支援室の教育理念は、社会が求めるニーズを的確に捉え、質の高い組織的看護サービスを提供できる看護管理の実践者を育成する。

2. 教育目的

1) 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

3. 到達目標

- 1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- 2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

4. 教科目と教育内容

6 教科目/189 時間

教科目 (時間数)	教育内容
ヘルスケアシステム論Ⅱ (18 時間)	・日本における社会保障・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 ・多職種によるチームケア提供の実際と課題
組織管理論Ⅱ (30 時間)	・組織分析・組織の変革・組織の意思決定 ・看護管理における倫理的課題・看護管理における倫理的意思決定
人材管理Ⅱ (45 時間)	・人員配置・勤務計画・ワークライフバランスの推進・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント・労働災害とその対策・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応 ・人的資源の活用・リーダーシップの実際・コンフリクトマネジメント・看護補助者の育成 ・キャリア開発支援・人材育成計画
資源管理Ⅱ (21 時間)	・医業収支・経営指標の活用・費用対効果・適切な療養環境の整備 ・看護の評価・改善のための情報活用
質管理Ⅱ (30 時間)	・クオリティマネジメント ・安全管理の実際・安全管理教育・法令遵守・災害対策
統合演習Ⅱ (45 時間)	演習：自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する 実習：地域連携を理解するための他施設実習を行う

5. 教育課程修了要件

修了要件をもとに認定看護管理者教育課程運営委員会で個別の審査を行い、修了判定を行う。

※認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了の際には、修了証明書を交付する。

<修了要件>

- 1) 教育課程の各教科目の所定の時間数の5分の4以上を出席していること。
- 2) 6教科目においてそれぞれすべてがC判定以上であること。

A：80点以上、B：79～70点、C：69～60点、D：59点以下

6. 実施機関及び会場

実施機関：国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部附属病院 看護キャリア支援室

会場：名古屋大学医学部附属病院 院内会議室 等

7. 開講期間

2026年10月1日（木）～2027年1月29日（金）のうちの35日間（変更の可能性あり）
分散型（週に2日～4日の講義、講師の都合により土曜日・日曜日開催あり）

8. 授業形態

対面授業

9. 受講要件・応募資格

下記の1)～3)の要件をすべて満たしている者

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験5年以上ある者
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者

または、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者

*副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す

10. 募集定員 35名

11. 受講申し込み方法

- 1) 申込期間：2026年5月7日（木）～2026年5月21日（木）（当日消印有効）
- 2) 提出書類：以下(1)～(6)の必要書類をまとめてA4サイズ「簡易書留」で郵送する。
 - (1) 2026年度名古屋大学医学部附属病院看護キャリア支援室 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル受講申込書（様式1）
 - (2) 看護師免許の写し（A4サイズに縮小コピーする）
 - (3) 勤務・職位証明書（様式2）*5年以上の看護師実務経験が証明できるもの
（注：2施設以上で5年以上となる場合は各施設で勤務証明書を取り寄せること）
 - (4) ファーストレベル修了証の写し：ファーストレベル教育課程を修了している者
*改姓している場合は戸籍抄本の写しを添えること
 - (5) 小論文（様式3）

<小論文>

課題	自施設・自部署の中で解決したい課題をひとつ取りあげ、現状分析と取り組みについて述べなさい
----	--

<作成上の注意点>

- ・テーマは各自で設定すること
- ・課題は本文1200字以内。文末に文字数を記載。テーマ・引用参考文献等は文字数に含めない
引用参考文献等は2枚目に記載してもよい
- ・形式：様式3の余白・文字数・行数・記入欄は指定の書式としパソコンで入力する（手書き不可）
- ・施設名・氏名の次の行は2行空ける（書式変更はしない）
- ・文字：MS明朝、文字の大きさ10.5ポイント
- ・用紙：A4用紙1枚（様式3）とし、縦長・横書きで作成する
- ・書式：文字数40（字送り12.75）×行数45（行送り16.8）、余白：上下左右15mm（様式3）
- ・表紙は不要

(6) 選考結果通知送付用封筒

- ・レターパックプラス（赤色600円）を使用する
- ・レターパックの宛先に受講希望者の郵便番号・住所・氏名を記入し、二つ折にして入れる

※提出書類（様式1～3）は看護キャリア支援室のホームページからダウンロードしてください。

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/ncso/>

3) 提出先

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 東病棟 8 階
名古屋大学医学部附属病院

卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 看護キャリア支援室宛

※朱書きで「セカンドレベル申し込み書類在中」と記載する。

12. 受講者の選考方法

- 1) 認定看護管理者教育課程運営委員会が必要書類と小論文を審査のうえ受講可否を決定する。
審査は 1 小論文に対して委員 2 名で審査する。審査の際、応募施設・氏名の情報を削除する。
- 2) 小論文評価基準

項目	評価の視点	配点
1	与えられた課題に応じた内容が盛り込まれている	10
2	現状を分析したうえでテーマが選定されている	10
3	記述に倫理的な配慮がある	10
4	自部署における課題が客観的に述べられている	10
5	自分自身の看護管理上の課題が具体的に述べられている	10
6	部署の管理者の視点でマネジメントを意識した自らの働きかけが記述されている	10
7	結論が論理的に導きだされている	10
8	看護管理者としての哲学・姿勢・信条等がうかがえる	10
9	文章が明確で分かりやすい	10
10	規定に基づいて記述され、誤字・脱字など表記に誤りがない	10

13. 受講の可否

受講者選考の結果は 2026 年 6 月 25 日（木）までに発送し本人宛に文書で通知する。
※やむを得ない事情により受講を辞退する場合は可否通知に関わらず速やかに申し出ること。
※通知が届かない方は、2026 年 6 月 30 日（火）までにお問い合わせください。

14. 受講料 234,300 円

※既納料金は返金しません。

※受講料納入手続き方法については、受講決定通知時に案内します。

15. 個人情報取り扱いについて

申し込み及び受講手続きにあたって提出していただいた個人情報は、受講者選考・その後の学習支援等以外の目的で使用することはありません。また、書類の返却はしませんので予めご了承ください。

<問い合わせ先>

名古屋大学医学部附属病院 看護キャリア支援室
認定看護管理者教育課程 セカンドレベル担当者

TEL : 052-744-2934

Email : cancareer@med.nagoya-u.ac.jp

問い合わせ時間：月曜日から金曜日（祝日は除く）9 時～17 時

※受講の可否に関する問い合わせはお断りしております。